

2020年度 環境保全活動実施報告

【中部支部】

(1)実施日	2020年10月31日(土)
(2)実施場所	藤前干潟(名古屋市港区藤前2丁目)
(3)参加者	23名+(事務局)3名=計26名(当日参加総数約400名)
(4)協力	NPO法人 藤前干潟を守る会
(5)活動内容	「第33回 2020年秋の藤前干潟クリーン大作戦」に参加。 オリエンテーション・作業説明後、「藤前干潟」藤前地区堤防下の清掃活動を実施。約400mに渡り、流されてきた空き缶、ガラスビン、ペットボトル、使い捨てライター、破れた傘、プラスチック製品等を可燃ゴミ、不燃ゴミ、危険物に分別して回収を行った。
(6)スケジュール	8:55 名古屋駅から貸切バスで出発 9:35 ラムサール条約湿地藤前干潟 藤前活動センター到着 9:40 「藤前干潟クリーン大作戦」受付。 (ゴミ袋と軍手を受け取り、参加者へ配布) 9:50 主催者から清掃区域、ゴミ分別についての全体説明 10:00 グループ毎分かれて堤防下の清掃活動開始 11:00 清掃活動終了、集めたゴミを分別し所定の集積場所へ運搬 11:30 ナガシマスパーランドに向けて出発 12:00 ナガシマスパーランド「湯あみの島」に到着後、コロナ禍の影響により団体食は止め、各自昼食と自由行動 15:30 ナガシマスパーランド出発 16:15 名古屋駅到着、解散
(7)参加者の感想	当日は晴天に恵まれ清掃活動に最適な日和であった。 汗をかきながら回収したゴミの多さに驚き、達成感と充実感を味わったとの声もあった。 また、今年度は不要不急の外出自粛期間等もあり、気分転換や家族コミュニケーションのよい機会になったとの意見もいただいた。
(8)その他情報	「ラムサール条約」による干潟の重要性を学んだ。 コロナウイルス感染症対策としてマスク着用、手指消毒、検温等を行って参加した。 また今年度は毎年夏に実施しておりました愛知地区委員会「社会貢献活動・清掃奉仕」がコロナウイルスの影響で中止となったため合同での開催とした。

